



ノーベル賞受賞を記念して 特別なワインで乾杯！

2月2日(火)

ノーベル賞受賞記念ワイン完成お披露目記者会見

韮崎市名誉市民で北里大学特別荣誉教授の大村智博士のノーベル賞受賞を記念した、特別なワインができました。醸造については、本市が現在計画を進めている「赤ワインの丘プロジェクト」でも中核を担っていただいている本坊酒造(株)山梨マルスワイナリーに、ラベルデザインについては、大村博士が名誉理事長を務める女子美術大学にそれぞれご協力をいただきました。



この記念ワインは、本市で現在実施している「ふるさと納税」のお礼の品として全国の皆様にお届けするほか、4月からは韮崎駅前の市民交流センター二コリ1階の観光案内所でも一般販売されます。

2月2日には内藤市長、本坊酒造(株)山梨マルスワイナリーの取締役・甲信事業部長の久内一様、女子美術大学の小倉文子名誉教授、ラベルのデザインを手がけていただいた、女子美術大学の講師の及川玲奈様が出席しお披露目の記者会見を行いました。



「チーム韮崎」で協働のまちづくり

1月24日(日)

男女共同参画フォーラム

韮崎市男女共同参画推進委員会では、平成25年10月に「韮崎市景観計画」が策定されたことを受け、平成26年度から「景観のまちづくり」をメインテーマに、男女で取り組むまちづくりのモデルとして活動してきました。1月24日には、男女相互の意見を尊重しながら、「景観」を切り口によりよいまちづくりをしていく

ためにはどうすべきかを、市民の皆さんと一緒に考えるための男女共同参画フォーラムが開催されました。

男女共同参画推進委員会の活動報告や、毎年恒例となっている委員による寸劇の披露、「男女協働で美しい景観のまちづくり」をテーマとしたパネルディスカッションなどが行われ、参加者からも「様々な意見を聞けとても参考になりました。今回の内容が実際にまちづくりに生かされると良いと思います。」といった感想が寄せられるなど、大変有意義なフォーラムとなりました。



地域の安心・安全のために

1月21日(木)

救助資機材搭載型消防ポンプ自動車交付式

韮崎市消防団藤井分団に、総務省消防庁より救助資機材搭載型消防ポンプ自動車が貸与されました。

この車両は、消火資機材のほかにチェーンソーやエンジンカッター等、救助用資機材を搭載した消防ポンプ自動車です。藤井分団への引渡し後には、取扱研修会が行われ、消防団員が最新鋭の消防機材の特性や使用方法について研修を受けました。

